



## 磐中磐女の人試

何れも定員の陪数で

緊張した受験生

磐中學校高等女學校の入試

前八時半より開始した磐中

は定員三百五十名に對し志

願者三百五十三名、磐女は

定員一百名に對し三百八十

一名の多數で例年一比し非

常な減少ではあるが以然と

して受験難は免れ得ない尙

成績発表は三十一日午後

四、五年度追加算の更

生、隨時戸教割課、土

木特病豫防委員改選、

寄附採納の件

卅一日に開會

平町に於ける本年度の最終

二月中旬餘病併發し遂に死

亡したので、かんはふよ

ひ盲日となつたため、按摩

術を施業させ、十餘年前文

作の養母かん(五)で午前

二時ごろ家族の熟睡を窺ひ

三疊の間壁室の梁にあるさ經

をかけ絶死を遂げたのであ

る。かんは三十年前から

もくよよといふ某家の娘

を貰つて養育中、暗病を患

ひ盲日となつたため、按摩

術を施業させ、十餘年前文

作の養母かん(五)で午前

二時ごろ家族の熟睡を窺ひ

三疊の間壁室の梁にあるさ經

をかけ絶死を遂げたのであ

る。かんは三十年前から

もくよよといふ某家の娘

を貰つて養育中、暗病を患

ひ盲日となつたため、按摩

術を施業させ、十餘年前文

作の養母かん(五)で午前

二時ごろ家族の熟睡を窺ひ

三疊の間壁室の梁にあるさ經

をかけ絶死を遂げたのであ

る。かんは三十年前から

もくよよといふ某家の娘

を貰つて養育中、暗病を患

ひ盲日となつたため、按摩

術を施業させ、十餘年前文

作の養母かん(五)で午前

二時ごろ家族の熟睡を窺ひ

三疊の間壁室の梁にあるさ經

をかけ絶死を遂げたのであ

る。かんは三十年前から

もくよよといふ某家の娘

を貰つて養育中、暗病を患

ひ盲日となつたため、按摩

術を施業させ、十餘年前文

作の養母かん(五)で午前

二時ごろ家族の熟睡を窺ひ

三疊の間壁室の梁にあるさ經

をかけ絶死を遂げたのであ

る。かんは三十年前から

もくよよといふ某家の娘

を貰つて養育中、暗病を患

ひ盲日となつたため、按摩

術を施業させ、十餘年前文

作の養母かん(五)で午前

二時ごろ家族の熟睡を窺ひ

三疊の間壁室の梁にあるさ經

をかけ絶死を遂げたのであ

る。かんは三十年前から

もくよよといふ某家の娘

を貰つて養育中、暗病を患

ひ盲日となつたため、按摩

術を施業させ、十餘年前文

作の養母かん(五)で午前

二時ごろ家族の熟睡を窺ひ

三疊の間壁室の梁にあるさ經

をかけ絶死を遂げたのであ

る。かんは三十年前から

もくよよといふ某家の娘

を貰つて養育中、暗病を患

ひ盲日となつたため、按摩

術を施業させ、十餘年前文

作の養母かん(五)で午前

二時ごろ家族の熟睡を窺ひ

三疊の間壁室の梁にあるさ經

をかけ絶死を遂げたのであ

る。かんは三十年前から

もくよよといふ某家の娘

を貰つて養育中、暗病を患

ひ盲日となつたため、按摩

術を施業させ、十餘年前文

作の養母かん(五)で午前

二時ごろ家族の熟睡を窺ひ

三疊の間壁室の梁にあるさ經

をかけ絶死を遂げたのであ

る。かんは三十年前から

もくよよといふ某家の娘

を貰つて養育中、暗病を患

ひ盲日となつたため、按摩

術を施業させ、十餘年前文

作の養母かん(五)で午前

二時ごろ家族の熟睡を窺ひ

三疊の間壁室の梁にあるさ經

をかけ絶死を遂げたのであ

る。かんは三十年前から

もくよよといふ某家の娘

を貰つて養育中、暗病を患

ひ盲日となつたため、按摩

術を施業させ、十餘年前文

作の養母かん(五)で午前

二時ごろ家族の熟睡を窺ひ

三疊の間壁室の梁にあるさ經

をかけ絶死を遂げたのであ

る。かんは三十年前から

もくよよといふ某家の娘

を貰つて養育中、暗病を患

ひ盲日となつたため、按摩

術を施業させ、十餘年前文

作の養母かん(五)で午前

二時ごろ家族の熟睡を窺ひ

三疊の間壁室の梁にあるさ經

をかけ絶死を遂げたのであ

る。かんは三十年前から

もくよよといふ某家の娘

を貰つて養育中、暗病を患

ひ盲日となつたため、按摩

術を施業させ、十餘年前文

作の養母かん(五)で午前

二時ごろ家族の熟睡を窺ひ

三疊の間壁室の梁にあるさ經

をかけ絶死を遂げたのであ

る。かんは三十年前から

もくよよといふ某家の娘

を貰つて養育中、暗病を患

ひ盲日となつたため、按摩

術を施業させ、十餘年前文

作の養母かん(五)で午前

二時ごろ家族の熟睡を窺ひ

三疊の間壁室の梁にあるさ經

をかけ絶死を遂げたのであ

る。かんは三十年前から

もくよよといふ某家の娘

を貰つて養育中、暗病を患

ひ盲日となつたため、按摩

術を施業させ、十餘年前文

作の養母かん(五)で午前

二時ごろ家族の熟睡を窺ひ

三疊の間壁室の梁にあるさ經

をかけ絶死を遂げたのであ

る。かんは三十年前から

もくよよといふ某家の娘

を貰つて養育中、暗病を患

ひ盲日となつたため、按摩

術を施業させ、十餘年前文

作の養母かん(五)で午前

二時ごろ家族の熟睡を窺ひ

三疊の間壁室の梁にあるさ經

をかけ絶死を遂げたのであ

る。かんは三十年前から

もくよよといふ某家の娘

を貰つて養育中、暗病を患

ひ盲日となつたため、按摩

術を施業させ、十餘年前文

作の養母かん(五)で午前

二時ごろ家族の熟睡を窺ひ

三疊の間壁室の梁にあるさ經

をかけ絶死を遂げたのであ

る。かんは三十年前から

もくよよといふ某家の娘